

事前評価個表

事業名	森林環境保全整備事業	事業実施計画期間	平成27年度～平成31年度(5年間)																
事業実施地区名 (都道府県名)	おものがわ 雄物川森林計画区 (秋田県)	事業実施主体	東北森林管理局 秋田森林管理署																
事業の概要・目的	<p>本計画の対象は、秋田県の中央部から南部に位置する雄物川計画区内の国有林野111,054haである。</p> <p>当計画区は、奥羽山系から日本海に向け西傾している地帯で、南北方向に雄物川が貫流し、岩見川等の支流を集め日本海へ注いでいる。</p> <p>林況は、スギ等の人工林が3割、ブナ等の天然林が7割を占めている。</p> <p>当計画区内は十和田八幡平国立公園や田沢湖をはじめとして優れた景観と自然環境を有する地域であり、貴重な動植物が多く生息する原生的な天然林等があり、この天然林等を維持・保全するため、「葛根田川・玉川源流部森林生態系保護地域」を設定しているほか、県立自然公園等も所在している。</p> <p>これらの地域は、登山、湖沼・溪谷散策のほか玉川温泉や田沢湖等の景勝地の観光施設が整っていると同時に、アクセスが良好なことから森林を利用した保健休養の場として四季を通じて多くの人々に利用されている。</p> <p>また、南部では樺細工、北部ではスギ等の木材加工産業が盛んであるとともに、豊かな森林資源を利用して、キノコや山菜を利用した林産物加工業が地域の重要な産業となっている。上流に位置する森林は全国でも有数の穀倉地帯、秋田平野の用水源等として重要な役割を担っている。</p> <p>この地域に所在する森林は、スギ等の評価が高く国有林においてもスギ等の木材の安定供給を通じた産業振興に寄与することが期待でき、貯水機能と炭素貯蔵の機能を有している森林については適切な森林整備を行い、これらを通じて供給される木材の有効活用を図ることが二酸化炭素の排出削減と低炭素社会の構築に寄与し、公益的機能と木材生産機能及び水源涵養機能を発揮することとなる。</p> <p>このため、本事業においては森林の有する公益的機能の発揮、低炭素化社会、地元優良国産材の需給率向上に向け、植栽等の更新作業、間伐等の保育作業及び効率的な森林整備を推進するための路網整備を実施し、森林の重視すべき機能区分に応じた機能の発揮、間伐材等の木材利用推進に資することを目的とする。</p>																		
	<table> <tr> <td>主な事業内容</td> <td>森林整備</td> <td>更新面積</td> <td>5 9 7 h a</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>保育面積</td> <td>8 , 9 3 3 h a</td> </tr> <tr> <td></td> <td>路網整備</td> <td>開設延長</td> <td>3 7 . 1 k m</td> </tr> <tr> <td>総事業費</td> <td>3 , 1 0 7 , 5 9 5</td> <td></td> <td>千円</td> </tr> </table>			主な事業内容	森林整備	更新面積	5 9 7 h a			保育面積	8 , 9 3 3 h a		路網整備	開設延長	3 7 . 1 k m	総事業費	3 , 1 0 7 , 5 9 5		千円
主な事業内容	森林整備	更新面積	5 9 7 h a																
		保育面積	8 , 9 3 3 h a																
	路網整備	開設延長	3 7 . 1 k m																
総事業費	3 , 1 0 7 , 5 9 5		千円																
費用対効果分析	<table> <tr> <td>総便益(B)</td> <td>2 8 , 3 1 7 , 2 6 3</td> <td>千円</td> </tr> <tr> <td>総費用(C)</td> <td>3 , 9 7 0 , 8 4 2</td> <td>千円</td> </tr> <tr> <td>分析結果(B/C)</td> <td>7 . 1 3</td> <td></td> </tr> </table>			総便益(B)	2 8 , 3 1 7 , 2 6 3	千円	総費用(C)	3 , 9 7 0 , 8 4 2	千円	分析結果(B/C)	7 . 1 3								
総便益(B)	2 8 , 3 1 7 , 2 6 3	千円																	
総費用(C)	3 , 9 7 0 , 8 4 2	千円																	
分析結果(B/C)	7 . 1 3																		
事業評価技術検討会の意見	<p>森林整備を行うことで、用水源などの公益的機能の発揮とスギ等の木材生産等を通じた地域振興への寄与が発揮されることから事業の必要性が認められる。</p>																		
評価結果	<ul style="list-style-type: none"> ・必要性 土砂流出防止、水質浄化等の公益的機能の発揮、炭素固定等の地球温暖化対策、木材の安定供給、地元国産材供給及び国有林内での振興等、地域の要請に応えるため本事業の必要性が認められる。 ・効率性 費用対効果分析の結果から十分な効率性が認められる。 ・有効性 国有林の地域別森林計画に即した事業内容であり、地域特性を踏まえた計画的な森林整備により、森林の有する機能を十分に発揮させる有効な事業と認められる。 <p>新規地区採択にあたって、費用対効果分析及び各観点からの評価を踏まえ、森林の機能に応じた適切な森林整備が効率的に計画されているものと認められる。</p>																		

様式1

便 益 集 計 表
(森林整備事業)

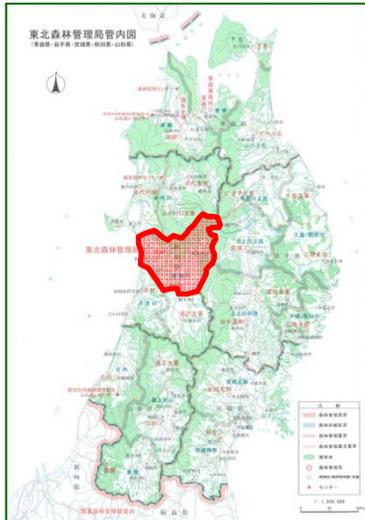
事業名：森林環境保全整備事業
施行箇所：雄物川森林計画区

都道府県名：秋田
(単位：千円)

大 区 分	中 区 分	評 価 額	備 考
水源涵養 ^{かん} 便益	洪水防止便益	4,793,842	
	流域貯水便益	2,174,621	
	水質浄化便益	5,402,410	
山地保全便益	土砂流出防止便益	8,207,226	
環境保全便益	炭素固定便益	2,612,251	
木材生産等便益	木材生産等経費縮減便益	74,088	
	木材利用増進便益	29,916	
	木材生産確保・増進便益	2,802,089	
森林整備経費縮減等便益	森林整備促進便益	2,220,820	
総 便 益 (B)		28,317,263	
総 費 用 (C)		3,970,842	千円
費用便益比	$B \div C = \frac{28,317,263}{3,970,842} = 7.13$		

森林環境保全整備事業 雄物川森林計画区 秋田県 秋田森林管理署事業概要図

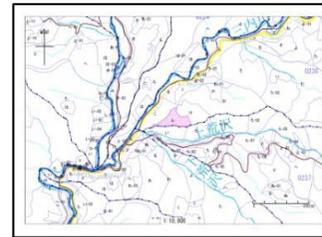
雄物川森林計画区位置図
(秋田県秋田森林管理署)



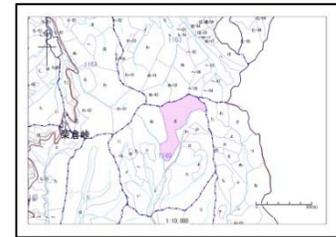
財の神国有林
204㉞林小班 (下刈)



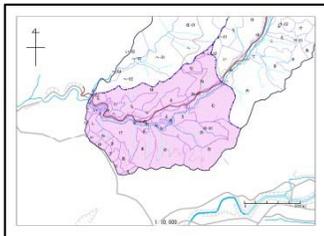
財の神国有林
236㉞林小班 (植付)



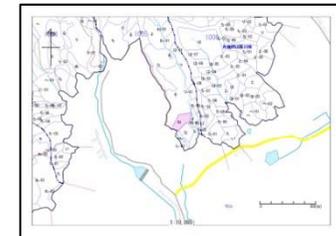
柳沢柴倉国有林
1149㉞林小班 (間伐)



岩見山国有林 256林班
(中ノ沢林業専用道)



栗田山国有林
1005㉞林小班 (除伐)



主な森林整備位置図

